



平成30年度 学校だより

長崎県立佐世保南高等学校

緑 柏

No. 158 平成30年 7月31日発行

発行責任者 下釜 祐保

校長室の窓から

君はこの夏の向こうに何を見つめているか

校長 下釜 祐保



7月を終えようとしている。平成の時代の最後の7月だった。印象に残ることを
挙げてみたい。7月6日に、梅雨末期の集中豪雨に襲われた。佐世保市でも避難指示が発令された。
本県初の発令だったらしい。翌日、中国・四国地方を中心に甚大な被害が出た。多くの尊い命が奪われた。
「西日本豪雨」と呼ばれるようになった。未だに避難生活を余儀なくされ、今後の生活の見通しが
立たない方々もおられる。亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災地の1日も早い復興を
祈りたい。その後、梅雨明けし、“命に危険が及ぶ暑さ”のニュースが毎日のように取り上げられた。
熱中症での救急搬送者数が急増した。月末には、これまでの経験則が通用しない台風12号が西へ
西へと異例の進路をとり、本校も補習授業を中止するなどの対応をとった。

7月の末日を迎え、私は思う。自然とは何か、自然との共存は可能なのかということ…。そして
同時に、人知の力とは、文明・科学の進歩とは何かとの問いに對峙させられている。

夏休みに入ってから、1年生と3年生は長崎市風頭の山頂にあるホテルで学習合宿に取り組んだ。
2年生は補習授業の午後、教室で自学に励んだ。生徒らは、師に学び、友の背に学び、自らのなすべき
ことに集中した。彼らは自学の向こうに何を意識して取り組んだのであろうか。



ホテルのそばの風頭公園には、今日も“坂本龍馬”が
立っている。彼は、高台で、腕を組み、長崎港の向
こうを見ている。長崎港から広がる大海の向こうを見
ている。私は、話しかけてみた。「龍馬さん、あなたは
海の向こうに何を見ているのか」と。しかし、彼は無言だ。
返事がないので、私も同じ方向を見てみた。しばらく
見つめた。龍馬は何を見つめているのか、一生懸命に
考えたが分からない。

ホテルに戻り、また質問を受けた。この生徒の、この質問の向こうに何があるのだろうか。
一つひとつの質問に答えながら、この合宿の向こうにいる南高生、今年の夏の向こうにいる南高生を
想像した。

明日から8月。夏はつづく。

南高生は、この夏の向こうに何を見つめているのだろうか。何を見つめて、この夏を過ごそうと
しているのだろうか。

夏の終わり頃に、もう一度、風頭の高台に行って、長崎港の先の大海原の向こうを見つめてみたい。

○野球部・吹奏楽部壮行式

7月4日(水)、全国高等学校野球選手権大会県予選に出場する野球部と、全国高等学校吹奏楽コンクール県予選に出場する吹奏楽部の壮行式が開催されました。

式は、吹奏楽部の演奏に合わせた野球部の選手入場ではじまり、全校生徒が手拍子でこれを迎えました。野球部主将の前田君、吹奏楽部部長の小川さんの決意表明、高井常任委員長の激励の言葉と全校生徒が想いを込めた横断幕の贈呈がおこなわれた後、吹奏楽部が課題曲「虹色の未来へ」と自由曲「青い水平線」の演奏を披露。最後は今回から応援部を率いる木場さんの指揮で応援活動がおこなわれ、全校生徒から熱いエールが送られました。

◎ 野球部結果

第100回全国高等学校野球選手権長崎大会

- | | | |
|-----|-----------|----------|
| 1回戦 | 対 長崎北高校 | 5-1 (勝ち) |
| 2回戦 | 対 佐世保西高校 | 1-0 (勝ち) |
| 3回戦 | 対 佐世保実業高校 | 2-4 (負け) |



◎ 吹奏楽部結果

第63回長崎県吹奏楽コンクール 銀賞



○前期校内大会

7月4日（水）、5日（木）の両日、前期校内大会が開催されました。男子がサッカー・バスケットボール、女子がドッジボール・バレーボールで競技が実施されました。5日、朝から天候が崩れ、外種目のサッカーは押し相撲、ドッジボールは卓球に変更となりました。今回から新種目となった押し相撲では、熱い男の戦いが繰り広げられていました。どの会場でもクラスの仲間と協力し、懸命に取り組む姿がみられ、笑顔溢れる校内大会となりました。

また、校内大会を運営するにあたり、体育委員を中心に多くの部活動生やボランティア生徒がサポートしてくれました。この活力を様々な場面で発揮してくれることを期待しています。大会結果は以下のとおりです。

平成30年度前期校内大会結果

【男子】

サッカー・押し相撲の部

優 勝	準優勝
3 - 6	3 - 5

バスケットボールの部

優 勝	準優勝
2 - 4	2 - 3

【女子】

ドッジボール・卓球の部

優 勝	準優勝
3 - 1	2 - 3

バレーボールの部

優 勝	準優勝
2 - 2	2 - 1



○オープンキャンパス

7月21日（土）に長崎大学オープンキャンパスが行われました。

本校からは文教キャンパス（多文化・教育・薬・工・環境・水産）、坂本キャンパス（医・歯）、片淵キャンパス（経済）に計130名がバス3台に分乗して参加しました。

当日は、各学部でそれぞれ学部概要の説明、コース・専攻の紹介、模擬授業や公開実験、学生との懇談会、個別相談など様々なイベントが企画され、生徒はそれぞれ興味のある学部学科の話の聞いたり、実際に講義や実験を体験したり、キャンパス内の施設を見学したり、学食で昼食を食べたりしました。将来の進路を考えるにあたり、刺激をうけるよい経験となりました。生徒は学んだことをレポートにまとめて提出することになっています。

また、7月15日、16日には長崎県立大学のオープンキャンパスにも参加しました。8月4日、5日、10日には九州大学、熊本大学、佐賀大学のオープンキャンパスにも参加します。



○水泳部 全九州大会報告

平成30年度の全九州高等学校水泳競技大会が7月14日から16日まで、熊本市のアクアドームで開催されました。本校から3年生の水町匠選手が200mバタフライに、1年生の吉村友里選手が800m自由形と200m個人メドレーに出場しました。酷暑の熊本でしたが、地震で傷ついたプールも修復され、素晴らしい環境下でのレース展開でした。吉村選手は800m自由形で32名中16位、200m個人メドレーでは43名中12位と健闘しました。秋の九州新人大会では決勝レースに進める可能性を残しました。水町選手は、疲れが残っていたせいか体調も万全ではなく100m過ぎてから思うように伸びず最後の大会を終えました。二人とも九州学院や福大若葉、九産大などの私立強豪校の選手たちに混じってよく闘ったレースでした。応援していただいた皆様に感謝いたします。

○8月行事予定

- 1日（水） オープンスクール
補習 <3年> ～8日（水）
- 4日（土） Sプロ <3年>
- 9日（水） 平和学習 ブロック結成式
- 11日（土） 学校閉庁日 ～15日（水）



- 18日（土） 全統模試 <3年> ～19日（日）
- 20日（月） 全校集会
- 校内実力 <1・2年>
- 21日（火） 校内実力 <2年>
- 海外研修希望者説明会
- 29日（水） 体育祭総練習

